



2024年6月13日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ー ニ ー
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 工 藤 智 昭
(コード番号：6562 東証グロース)
問 合 せ 先 上 級 専 門 執 行 役 員 (CFO) 兼 菊 川 淳
投 資 戦 略 部 部 長
(TEL. 03-5909-8177)

「GENIEE SFA/CRM」が「JAPAN AI SPEECH[™]」と連携し新機能をリリース

株式会社ジーニー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下当社）が提供する営業管理ツール「GENIEE SFA/CRM」は、子会社であるJAPAN AI株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下JAPAN AI）が提供するAI議事録作成システム「JAPAN AI SPEECH[™]」を連携させることで、Google Meetを使ったオンライン会議の議事録を自動作成し、営業担当者の作業負担を大幅に軽減する新機能を実現しました。

1. 背景

2023年2月にキャノンマーケティングジャパン株式会社が公表した調査結果（※1）によりますと、日本のビジネスパーソンが年間で平均319.6時間を議事録作成に費やしています。

このような状況を鑑み、当社では営業管理ツール「GENIEE SFA/CRM」へのGPT-4の導入をはじめとする、AI技術を用いた営業担当者の業務負荷軽減に向けた取り組みを積極的に進めてまいりました。これまでにZoomとの連携を実現しておりましたが、この度、Google Meetをご使用のお客様に対しても、商談や会議の内容を記録する議事録作成の業務負荷を軽減し、さらには商談などの売上に直結する活動により多くの時間を割くことができるようなサポートをご提供することが可能となりました。

※1：キャノンマーケティングジャパン株式会社「ビジネスパーソン*は平均約320時間/年も議事録作成に費やしている！議事録の作成業務における現場の負担とDXの浸透を調査」

2. 概要

Google公式サイトによると、Google Meetには文字起こし機能が搭載されていますが、英語以外の文字起こしについては正確性に欠けるとされています（※2）。これは、日本語を含む非英語言語の文字起こし精度の向上がビジネスシーンでの利用において重要な課題となっていました。この問題に対処するため、JAPAN AIが提供する「JAPAN AI SPEECH[™]」は、独自開発により業界用語や専門用語を含む高精度な文字起こしを実現しています。このシステムをGoogle Meetと連携させることで、日本語の会話でも高精度な議事録の完全自動化が可能になります。

また、「JAPAN AI SPEECH[™]」は音声波形を用いて話者を識別する機能を持っており、これまで複数名が参加する商談などで話者の特定が困難だった問題を解決します。この技術により、会議室での発言も個々の話者に分離して文字起こしが可能となり、営業活動やマーケティング活動における顧客ニーズの分析がよりスムーズに行えるようになります。

さらに、高精度な商談議事録を「GENIEE SFA/CRM」と連携させることで、顧客情報や営業活動との統合管理が可能になります。これにより、注力顧客への提案強化、競合への対策、顧客のニーズにマッチしたマーケティング活動の展開が可能となります。商談や活動の履歴が「GENIEE SFA/CRM」に保存されると、搭載されたAIが商談内容を要約し、上司や関連部署への報告、競合情報の抽出とまとめ、返信メールの自動作成、受注確度の分析、マーケティングオートメーションとの連携によるセグメントの自動作成・自動追客・フォローアップなど、パーソナライズされた営業活動やマーケティング戦略の実現を支援します。

※2：Google Meetヘルプ「Google Meet で文字起こしを使用する」

※3：JAPAN AI株式会社「【精度90%超え】自動議事録システム「JAPAN AI SPEECH」が、単語学習により大幅な精度向上を実現」

3. GENIEE SFA/CRMについて

顧客管理・商談管理・データ分析機能等が一体となったクラウド型の国産SFA/CRMです。純国産ツールのため日本のビジネスシーンに合わせたシンプルな機能で、ツール導入・運用の専門家がいなくても項目設定・レポート作成などを容易に行うことができます。定着率99%の実績があり、ベンチャー企業から大手企業まで、幅広いお客様に高い営業改善環境をご提供しております。

URL：<https://chikyu.net/>

4. 今後の見通し

本件による、当社連結業績への影響は、軽微であると見込んでおります。